

# 火災は一瞬にして 財産を灰にする

今年も残すところ後一カ月となりました。この時期は、寒さも一段と厳しくなり、暖房を離すことができなくなります。そのため一年の中で十二月が一番火災の多い月となっています。ちよつとした不注意から起きた火災が、皆さんの財産を一瞬のうちに無くしてしまつのです。

火災の原因はたくさんありますが、今回は暖房器具の安全な使用方法について触れてみます。



## 暖房器具の手入れ

暖房器具を、こまめに手入れすることは、長持ちさせることができるとは、長持ちさせることができるとは、長持ちさせることができます。ただし、何もかも自分でやると、かえって危険を招く恐れがあります。難しいと思われるところは専門の業者に相談するようにしましょう。

## 石油ストーブ 使用上の常識

- ▽カーテンやふすま、障子から離して置く。
  - ▽家族の邪魔になるような場所などには置かない。
  - ▽火をつけたまま移動したり、給油したりしない。
  - ▽給油の際には「灯油」であることを確認する。
  - ▽外出、就寝時は「消火」を確認する。
  - ▽洗濯物をストーブの前や上で干さない。
  - ▽耐震自動消火装置は常にセットしておく。
- 以上、皆さんは守っていますか。
- もし火災が発生したら、あわてずにすぐ「119」番するとともに近所への火事ぶれが大切です。

### 人のうごき

		平成9年11月1日現在	
◆人	口	68,448人	(- 58)
	男	32,302人	(- 57)
	女	36,146人	(- 1)
◆世帯数		23,847世帯	(+275)
		( )	は前年同月比

◆ 広報おおだて 平成9年12月1日号(No690)  
 発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地  
 ☎ 0186-49-3111  
 編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)  
 ◆ 広報おおだては再生紙を使用しています。